



源泉かけ流し宣言を行う旅館関係者ら(真庭市の湯原温泉で)

湯原「源泉かけ流し」宣言

旅館が会結成 良質な湯アピール

真庭市の湯原町旅館協同組合(古林伸美代表理事、23軒)に加盟する旅館14軒が会を結成し、常に新しい湯を湯船に注ぎ、循環濾過しない「源泉かけ流し」を宣言した。入浴客に良質な温泉をたっぷり楽しんでもらおうという狙い。同組合によると、まとまった宣言は全国12か所目、中四国では初めてという。

湯原温泉の泉質は単純アルカリ泉。各旅館は、温泉街の入浴施設「湯原ふれあい交流センター」地下にある源泉(1分間に1840リットル)から湯を引いている。4月に源泉を管理する真庭市が組合の要望で配湯使用料を引き下げ、以前より湯をふんだんに使える環境が整ったことなどから宣言に踏み切った。

宣言は20日に多目的施設「湯原温泉ミュージアム」で約20人が出席して行われた。医学博士でもある札幌国際大の松田忠徳教授(温泉学)が、医学的見地を交え、かけ流しの意義を説明。法被姿の組合員が「先人から引き継がれてきた温泉文化を継承する」などとした宣言文を読み上げた。

参加旅館は今後、玄関に「源泉かけ流しの宿」と書いたろうちんを掲げる。旅館のなかには一部の浴槽以外にも加水の有無などを記した温泉診断書や看板で明示する。

湯原温泉郷の2012年度の宿泊客は14万5000人。古林代表理事は「湯原には豊富に温泉があることを県内外にアピールし、宿泊客20万人を目指したい」と話していた。

作州ワイド版

みまさか・まにわ

真庭・湯原温泉郷

源泉かけ流し宣言の宣言文を読み上げるメンバーら



源泉かけ流しを宣言

真庭市の湯原町旅館協同組合は20日、湯原温泉郷にある旅館やホテルなど計17施設の「源泉かけ流し宣言」を行った。

源泉かけ流しは水を加熱したり、循環させたりしない温泉を指す。源泉を管理する同市が4月から温泉水の使用料と申込金の値下げを実施。これに伴い、今まで以上にふんだんに温泉を使えるようになったことから、同組合内に「湯原温泉郷源泉かけ流しの会」を設立、PR活動に乗り出すことにした。

中四国初、PRへ

この日は湯原温泉ミュージアム(同市湯原温泉)に同会メンバーら16人が法被姿で集合。「自然噴出を守るため、温泉掘削を行わない」「誇りを持ち、源泉かけ流しを続けたい」などとする宣言文を読み上げた。

同会は今月中にも各施設ごとに、かけ流しを示す看板や提灯を設置し、観光客にアピールする。同組合によると、宣言は全国12カ所目の中四国では初。古林伸美代表理事は「源泉そのままの湯は美肌効果も高い。遠くから来られる方の期待を裏切らないよう安全な温泉の提供に努めたい」と話している。(三島翔)

「源泉かけ流し」知事に宣言報告
湯原町旅館協同組合
真庭市の湯原町旅館協同組合(古林伸美代表理事)は20日、県庁を訪れ、中・四国地方の温泉で初となる「源泉かけ流し宣言」を行ったことを伊原木隆太知事に報告した。

古林代表理事らが宣言できる条件として、湧き出したままの成分を損なわない源泉が浴槽を満たしていること



などを説明。伊原木知事は「豊富な湯量がないとできない。ぜひ宿泊客の増加につなげてほしい」とエールを送る。この日午前には真庭市内で宣言した。

同組合は温泉旅館でつくる「日本源泉かけ流し温泉協会」の認定を受け、この日午前には真庭市内で宣言した。

十津川温泉郷(奈良県)や宝泉寺温泉郷(大分県)などに次いで全国12番目。PR力が増すなどのメリットがある。(木村俊雄)

朝日新聞全県版

享月 日 業斤



「源泉かけ流し」宣言
真庭市にある湯原温泉の「湯原町旅館協同組合」が20日、加水や循環をしない「源泉かけ流し」を宣言した。組合に加入する14旅館は今後、それぞれ一つ以上の浴槽で源泉をかけ流す。組合によると、こうした宣言は中四国の温泉では初めてという。

これまでも組合では源泉かけ流しの取り組みをしてきたが、4月から市に払う温泉の使用料が月額数万円

ほど引き下げられたことにあわせ、改めて宣言して徹底することにした。

宣言文は湯原温泉ミュージアムで読み上げられ、その後、組合のメンバーら約20人が県庁を訪れて伊原木隆太知事に報告した。浴槽には源泉かけ流しの看板を掲示するという。組合の古林伸美代表理事は「新鮮な湯原温泉をアピールし、宿泊客を呼び込みたい」と話している。

山陽新聞 全県版

産経新聞 岡山全県版

良質な湯、豊富な泉源に自信

湯原温泉源泉かけ流し宣言

良質な湯、豊富な泉源を知ってもらいたく、真庭市の湯原温泉が「源泉かけ流し宣言」をした。温泉地としての「自信」を発信する取り組みで、全国の温泉では12番目の宣言になるが、中四国では初めてだ。



「源泉かけ流し宣言」を行う湯原温泉の人たち(真庭市内)

平成16年、奈良・十津川温泉郷が全国初の宣言を行うとともに、「源泉かけ流し温泉全国サミット」を開いたのが始まり。23年には流しの内湯や露天風呂などは浴槽に「源泉かけ流し風呂」と表示する。

同会員らは「温泉文化を継承していくことを誓って源泉かけ流しを宣言し、湯原温泉では今年5月、湯原町旅館協同組合が「源泉かけ流しの会」を設立。湯原温泉の泉質はアルカリ性単純温泉で、美肌効果があるという。同組合の古林伸美代表理事は「宣言で、関西だけだけでなく、東京からも人々を呼び込みたい。期待を裏切らないようサービスを徹底する」と話した。

中四国初、国内外にアピール